
明日へ

緋色

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

明日へ

【コード】

N9770M

【作者名】

緋色

【あらすじ】

私は明日へ歩き出す。

懐かしい君の声が聞こえる

開いたアルバムから溢れる思い出

涙を拭いて旅立つ君を笑って見送れたかな

気が付けばあれから月日流れ

いくつの別れを繰り返して来たんだろ

「ありがとう」

「さようなら」

伝えた言葉の数は数え切れない

「いつかまた」

そう言つて君と別れ別々の道へ

並んで歩いた道も今は一人

頬を伝う涙が街並みに溶けて消えていく

「いつかまた」

そう言つた君は今はどこな道を歩いているんだろっ

たとえ二度と歩く道が変わることが無くても

君の夢が叶う日を信じている

懐かしい君の瞳を思い出す

机から溢れる思い出の写真

涙をこらえる私に君は優しく笑ってくれたね

気が付けばあれから月日流れ

いくつの出会いを繰り返して来たんだろ

「はじめまして」

「よろしくね」

交わした想いの数だけ思い出は増えていく

「いつかまた」

そう約束して君と別れ別々の道へ

二人遊んだ公園も今は一人

乗る人のいないブランコが風で揺れている

「いつかまた」

そう約束した君は今はどこな道を歩いているんだろ

たとえ二度と歩く道が交わることが無くても

君の夢はきつと叶うってそう信じている

君と出会えた

君と話せた

君といくつもの思い出をつくれた

だからここに君がいなくても

明日に歩き出せる

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9770m/>

明日へ

2011年10月7日01時23分発行